

令和7年 決算審査特別委員会 会議録

招 集 年 月 日	令和7年9月18日（木曜日）			
招 集 場 所	伊江村議会議事堂			
開 会	9月18日 14時40分 島袋 勉委員長宣言			
閉 会	9月18日 15時55分 島袋 勉委員長宣言			
出 席 委 員 （ 応 招 委 員 ）			7	島 袋 勉 委員
	2	知 念 邦 夫 委員	8	島 袋 義 範 委員
	3	宮 城 弘 和 委員	9	亀 里 敏 郎 委員
	5	虻 江 修 委員	11	内 間 広 樹 委員
	6	並 里 晴 男 委員		
欠 席 委 員				
本会議に職務のため出席した者の職氏名	議会事務局長 山城直也 君 主 事 島袋海矢 君			
地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	村 長	名城政英 君	副 村 長	内 間 常 喜 君
	教 育 長	比 嘉 悟 君	総 務 課 長	島 袋 英 樹 君
	福 祉 課 長	島 袋 裕 次 君	住 民 課 長	平 敷 兼 清 君
	会 計 管 理 者	玉 城 睦 美 君	企 画 課 長	新 保 礼 人 君
	農林水産課長	浦 崎 悟 君	建 設 課 長	西 江 忍 君
	建 設 課 参 事	知 念 利 次 君	教育行政課長	新 城 米 広 君
	商工観光課長	金 城 幸 人 君	公営企業課長	玉 城 正 朝 君
	医療保健課長	万 寿 祥 久 君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	知 念 浩 司 君
	総務課長補佐	古 堅 裕 喜 君		
議事日程及び会議に付した事件	別紙のとおり			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

令和 7 年決算審査特別委員会議事日程（第 1 号）

令和 7 年 9 月 18 日（木）午後 2 時 40 分 開 会

日程	議 案 番 号	件 名
第 1		会議録署名委員の指名（6 番 並里晴男委員・8 番 島袋義範委員）
第 2	認 定 第 1 号	令和 6 年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について
第 3	認 定 第 2 号	令和 6 年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について
第 4	認 定 第 3 号	令和 6 年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
第 5	認 定 第 4 号	令和 6 年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
第 6	認 定 第 5 号	令和 6 年度伊江村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
第 7	認 定 第 6 号	令和 6 年度伊江村船舶運航事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

○ 委員長 島 袋 勉 君

ただいまから、決算審査特別委員会を開会します。

(開会時刻14時40分)

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程に入ります。日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、会議規則第127条の規定によって、6番 並里晴男委員、8番 島袋義範委員を指名します。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第2 認定第1号 令和6年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。歳入、款ごとに質疑を許します。

1款村税。22ページから24ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。2款地方譲与税。24ページから26ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。3款利子割交付金。4款県民税配当割市町村交付金。26ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。5款県民税株式等譲渡所得割市町村交付金。26ページから28ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。6款法人事業税交付金。7款地方消費税交付金。8款ゴルフ場利用税交付金。9款環境性能割交付金。28ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。10款国有提供施設等所在市町村交付金。11款地方特例交付金。30ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。12款地方交付税。30ページから32ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。13款交通安全対策特別交付金。14款分担金及び負担金。32ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。15款使用料及び手数料。32ページから36ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。16款国庫支出金。36ページから42ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。17款県支出金。42ページから48ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。18款財産収入。48ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。19款寄附金。48ページから50ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。20款繰入金。50ページから52ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。21款繰越金。52ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。22款諸収入。52ページから56ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。23款村債。56ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳入一括して質疑を許します。6番 並里晴男委員。

○ 6番 並 里 晴 男 委員

歳入51ページの企業版ふるさと納税寄附金についてですが、ちゅら島づくり応援寄附金の金額よりも、企業版ふるさと納税の寄附金が上回っています。前年度の企業版、何件だったのかをお聞きしたいと思います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

企画課長 新保礼人君。

○ 企画課長 新 保 礼 人 君

今回令和6年度に寄附いただいた件数は、企業は7件と承知しております。

○ 委員長 島 袋 勉 君

6番 並里晴男委員。

○ 6番 並 里 晴 男 委員

企業版ふるさと納税につきましては、やはり多額の寄附金が見込まれることであります。今年度、そして次年度以降につきましても、いろんなところで周知、あるいはそういうこの寄附金のねらいがあると思いますが、今後強力に取り組んでいただきたいと思います、その取り組み方について、いろいろと考えがありましたら伺います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

企画課長 新保礼人君。

○ 企画課長 新 保 礼 人 君

今、広報誌等を使って周知をしておりますが、ホームページでも公表しておりますし、担当がいますので、担当がどこかに出向いた際に、営業といいますか、こういったものを行っていますということで事業者がいらしたときに、そういうお声かけはさせていただいているところでございます。今後、拡充を図って、寄附のほうを積極的に進めてまいりたいと思っております。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳出、款ごとに質疑を許します。

1款議会費。60ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。2款総務費。60ページから76ページ。質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。3款民生費。76ページから88ページ。3番 宮城弘和委員。

○ 3番 宮 城 弘 和 委員

78ページの1目社会福祉総務費の継続費及び繰越事業費の18節負担金補助金及び交付金の1,148万円の不用額が生じてございますが、その不用額についての御説明をお願いしたいと思います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

福祉課長 島袋裕次君。

○ 福祉課長 島 袋 裕 次 君

これは令和5年度からの繰越事業でございます。価格高騰緊急支援交付金強化事業で、非課税世帯に対し7万円を給付する事業でございます。実施期間が令和6年2月1日から令和6年5月31日までの期間を設け、繰越事業として事業執行いたしました。令和5年度当初、1,057世帯の対象予定者に対し、申請書、確認書を含めて送付をしております。令和5年度内で859世帯、6,130万円を給付しております。年度内で給付ができなかった198世帯分を翌年度へ繰越、うち34世帯に238万円を給付しております。令和5年度、令和6年度トータルで893件、6,251万円を給付しております。不用額が多い主な要因としましては、申請書、確認書を送付したものの申請のない方、未申告のため税情報の確認ができない世帯、それとその年度途中に転入してきましたが、前住所において課税世帯のために要件に該当しないということでございます。この件につきましては、去る2月5日の村定期監査がありましたが、その際にも監査委員からの御確認がございまして、その旨を伝えて理解を得られておりますことを申し添えて、答弁とさせていただきます。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。3番 宮城弘和委員。

○ 3番 宮 城 弘 和 委員

82ページ、83ページにまたがりまして、民生費の6目介護保険費の18節負担金、補助金及び交付金についてでございますが、主要施策の成果説明書によりますと、加齢性難聴者補助金購入事業助成事業の実

績は5人となっておりますけれども、その5人以外にも助成申請の相談ですとか、問い合わせ等があったのか。ということが1点。

それと補聴器を必要とする高齢者に対して補聴器購入費用助成制度を、どのように周知されているのか、この2点についてお伺いしたいと思います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

住民課長 平敷兼清君。

○ 住民課長 平 敷 兼 清 君

加齢性難聴者補助金購入費助成事業、令和6年度、5人の方の実績がございました。その他に、購入までは至らないまでも、窓口にて御相談とか、お話を聞きに来た案件もございまして、実際に購入に至った方5人も含めまして、相談も入れると8人の方々の御相談があり、そのうち5人の方が実際購入まで至って、補助することになりました。今回5人の方のうち、4人の方が非課税世帯。1人の方が課税世帯ということでの実績がございます。

周知の方法に関しては、広報誌含めやっております。今年度に関しても先月の8月号の広報誌にも1ページ、利用させていただきまして、周知をいたしました。令和6年度、昨年度に関してはまた制度的な初年度ということもございましたので、チラシとか広報誌に併せて事業所、本島の東江めがねとか、琉球補聴器とか、そういった事業所からも村内で営業をするときに、役場に寄る機会もございましたので、その時に伊江村ではこういう制度がありますので、相談があった際には、申請書とか、利用の制度があるということを周知してくださいということで、営業の方々にチラシとかをお配りして周知を図ったところでございます。

○ 委員長 島 袋 勉 君

3番 宮城弘和委員。

○ 3番 宮 城 弘 和 委員

分かりました。広報誌とか、また業者への御案内とかを実施しているということでございますが、村内のミニデイですとか、また老人クラブの行事等でも広く周知をしていただいて、1人でも多くの加齢性難聴者が、日々生活を快適に過ごせるように今後も取り組んでいただきたいと思います。以上でございます。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありますか。〔「進行」の声あり〕

進行します。4款衛生費。88ページから98ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。6款農林水産業費。98ページから114ページ。9番 亀里敏郎委員。

○ 9番 亀 里 敏 郎 委員

114ページの農林水産業振興費に関連して、この成果説明書の概要に、離島漁業再生支援事業という事業があります。そこでこの説明の欄に藻場8基設置、新規養殖業への取組というのがあります。そこでこの藻場8基というのは、どういう藻場をどこに設置したのか。それと新規養殖業への取り組みというのは、どういう取り組みをなされているのか。すごい大事な事業ですので、よろしくお願いします。44ページ。

○ 委員長 島 袋 勉 君

農林水産課長 浦崎 悟君。

○ 農林水産課長 浦 崎 悟 君

主要成果説明資料では44ページのほうに記載のある離島漁業再生支援事業になっていると思います。こちららは事業概要のほうでは、毎年実施しておりますが、ハマフエフキの600尾を両小学校6年生による放流、そして漁場の監視、承知しました。藻場については、どういうふうに説明したらよろしいでしょうか。四角い石のようなものを四角い鉄筋で囲んだようなものがあるんですが、魚礁が集まるように、それを複数設置

するというをやっているんですが、場所については今、手元にないので、後ほど設置場所を説明させていただきたいと思います。

あと、もう1点は新規養殖業への取り組みですが、こちらすみません、後ほど答弁させていただければと思います。よろしくお願いします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

休憩します。

(休憩時刻15時07分)

再開します。

(再開時刻15時08分)

農林水産課長 浦崎 悟君。

○ 農林水産課長 浦 崎 悟 君

藻場の造成の重要性については、私も認識しているところではあります。先ほど答弁が漏れておりましたが、小型ブロックの藻場を8個を設置しているということになっていて、場所は後ほど答弁させていただきます。

あと、新規養殖の要請については、シラヒゲウニの養殖に対する勉強会を開催したことと。アオサの養殖の実験をこの事業で実施しているということになりますので、よろしくお願いします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

9番 亀里敏郎委員。

○ 9番 亀 里 敏 郎 委員

この新規養殖については、ぜひ進めていただきたい。と言いますのは、既存の160基の卵型水槽は全く使っていないです。それを利用したシラヒゲウニ、そしてヒトエグサ等の養殖に切り替えることも、私は将来大事なことだと思いますので、ぜひ積極的に取り組んでいただきたい。そしてこの藻場造成については、あのブロック設置では、これで付着しないといけないんです。これじゃいけないと思います。この国頭方式のほうが効果はあると思いますから、その辺を漁協とも調整をしながらやったらいかがでしょうか。恐らくブロックを設置するだけでは、全く無意味、予算の無駄遣いになる気がしますから、その辺国頭の漁協とも、今日、本人から電話が来ることになっています。ぜひやって、あとで資料あげますので、組合と調整していただけないでしょうか。以上です。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。7款商工費。114ページから118ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。8款土木費。118ページから125ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。9款消防費。126ページから128ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。10款教育費。128ページから146ページ。8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

成果説明書の53ページ、一般質問でもこのサウナの件見ましたけれども、このプールの実績を見てみると、令和5年度4,000人いたのに、令和6年度が2,000人余りと、大分減っているんですけれども、何か事業取りやめとか、何かあったのかその辺をお伺いしたいと思います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

教育行政課長 新城米広君。

○ 教育行政課長 新 城 米 広 君

確かに、コロナ禍が明けて、ほかは全て利用者が増えている状況ですけれども、プールにおきましては1,356人ほど減っております。これにつきましては、例年はプールオープンが4月の後半、ゴールデンウ

イーク前に実施をしておりますけれども、令和6年度は県内主要ダムが水不足ということで、県のほうから節水協力の通知がありまして、プールオープンを6月1日に実施をしております。ですので、ゴールデンウィークを含めて1か月間、プール利用者がおりませんでしたので、この人数が大幅に減少したということで承知しております。

また、それに伴って、5月から予定していた学校のプール授業も、回数も減少をしております。それ以外にも7月21日には、幼児がプールに脱糞、大きいおもらしをプールにしていまして、水質が安定するまでの間ということで1週間、閉鎖をしております。あと、ろ過ポンプが異常停止をしたこともありまして、8月16日から3日間、閉鎖などもしているということで、こういったことが一番の要因ではないかと思っております。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑ありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。11款災害復旧費。146ページから148ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。12款公債費。148ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。13款諸支出金。148ページから150ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。14款予備費。150ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。歳出、一括して質疑を許します。8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

6款に関することですが、成果説明書の37ページ、39ページにわたってお願いします。37ページのこの堆肥の販売数量、袋詰めですか。5年から6年にかけてと大分、減っているけど、今は袋詰めも補助が出て、多くなるというふうに理解していたんですが、なんで少なくなったのか。その理由を分かたらお伺いします。

それと39ページの全共推進対策補助金、出していますけれども、20万円ですが、全共に参加してしばらくならないと思いますけれども、取組状況、それと今は7年、次は9年だから、あと2年ですよ。もうすぐですよ。なんかそういう目途が立っているのかどうか。もうだめなのか。全共は個人に出るはずだけれども、個人のあれではないですよ、伊江村も売るわけですよ。伊江村の畜産を売るわけです。これは前からずっと言っているだけだけれども、伊江村全畜産農家、全村民で応援しないといけないような事業だと私は思っていますけれども、その辺の取り組みが、今ちょっとまだ見えていないような、私が見えないのかどうか。その辺を、この2点をお伺いします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

農林水産課長 浦崎 悟君。

○ 農林水産課長 浦 崎 悟 君

主要成果の37ページの③堆肥販売実績、袋詰の令和6年の実績が158万5,592円ということで、過去の4年間と比較しても減少しているということであります。その理由としまして、堆肥センターでは1年間を通して毎月、作物別に何の作物を栽培している方が、どの種類の堆肥を購入しているかというのを統計を取っております。この袋詰めが減少した理由としましては、令和5年度と比較したときに、一番袋詰めを購入している菊農家のほうの購入量が、令和6年に約7割、購入量が減少、73%減少していて、対前年度比27%の菊農家、一番袋詰めを使っている菊農家が3割程度しか、対前年度比購入していないというのが、袋を減少させた実績が低い理由だということが、この農家別を見ていると分かるんですが、菊農家がなんで急に3分の1以下の購入量になったかというのは、また農家のほうとご相談しながら、例えば化学肥料とか、病害虫防除も大変な年だったと聞いておりますので、そこら辺で堆肥購入の費用を控えたのかとか。ちょっとこの購

入量が激減した原因については、今後ちゃんと検証していきたいと考えております。

2点目の全共推進対策補助金20万円ですが、こちらは全共推進委員会のほうに、村のほうから毎年20万円、5年に一度の全共に向けて補助を実施しております。JAおきなわ伊江支店も同様に20万円を補助しておりますので、毎年40万円で5年間積み立てしますと200万円積立予定になっております。委員の先ほどあったように、今回は令和9年度北海道の帯広で行う予定となっております。またこちらの全共推進委員のほうには、前回の補助金の繰越金などもありますので、200万円程度、今あると承知していますので、令和9年には、村の補助金とJAの補助金と前回の繰越しを含めると400万円程度は、予算が積み立っている状況かと考えております。

委員おっしゃるように、全共代表牛に選ばれましたら、名誉ある伊江村の代表ということになりますので、もちろん村を挙げて和牛改良組合、島牛会含めて支援をしていこうと考えております。まだ全共に対して具体的にどうふうにやっていくのかというのは、まだ話合いが始まっておりませんが、今後共進会の運営委員会は定期的に開いておりますし、また今月の北部の共進会、そして11月の県共進会とありますが、その共進会の運営委員会も含めて、全共に向けた取組は話合いをしていきたいと考えております。

○ 委員長 島 袋 勉 君

8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

最初の堆肥の件ですけれども、袋詰めが少なくなれば、中熟、完熟、そういうのが多くて少なくなったのかと思ったけれども、中熟についても少なくなっているんです。だからこの堆肥の、以前は堆肥は「塩分が多い」とか、何とかいろいろと不評があったんだけれども、またそういうのが出てなのか。ちょっと気になったもので今伺っているわけです。そういうことではないわけですね。その辺、先ほど課長のほうからもあったんですけれども、花農家の皆さんと組合とどうということなのか。どういうわけで、今回少なくなったのか、その辺調査していただいて、向こうの意見を伺って、いい堆肥をつくるようにしていただけないか。

それと全共対策ですけれども、先ほど400万円残りもあるということで、全共の常連県といいますか、あるんですけれども、そういう皆さんに聞いてみると、全共が終わると次にまた、すぐに明日から次の全共だというぐらいの熱意でやっていらっしゃるんです。県全体が駄目なのか、その辺は分かりませんが、なんか取組が遅いという感じを、この前共進会のときに審査員で来た方にも聞いてみたんだけれども、県もまだだという感じだったので、その辺が取組が遅いと。県の畜産農家は、今は厳しい状態なのに、やはり全国でPRしないといけないじゃないのという話もしたんですけれども、その辺をもう少し取組ができないかなということ。

それともし、そういう代表が決まったらこの人を手厚くしてもらわないと、前も言ったけれども、「全共に当たったら、スヌースンディヤー（損するよ）デージドーヤ」ということにならないように、みんながそれに向けて取り組めるような環境をつくっていただきたいというふうに思います。どんなですか。

○ 委員長 島 袋 勉 君

農林水産課長 浦崎 悟君。

○ 農林水産課長 浦 崎 悟 君

今回の令和9年度の全共は北海道ということで、また運送方法とか、運送の費用とか、様々な面で負担が、通常の開催よりはかかるということも承知しておりますし、選ばれましたらもちろん、全力を挙げて沖縄の代表牛として支援をしていきたいと思っております。具体的に全共の取組はまだしておりませんが、共進会の運営委員会などと相談をしながら、今から取り組めることは何かなども相談しながら、全国共進会に向けて進め

ていきたいと考えております。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。8番 島袋義範委員。

○ 8番 島 袋 義 範 委員

次は、56ページと59ページについてですけれども、56ページの真謝区・西崎区の進捗が遅いというふうに、毎回申し上げているわけですが、この表ですが、企画課長、例えば西崎が合計で幾らになったと。下のほうに合計すれば分かるんですけども、それまでつけてほしいと私は思います。この6年度分で、全体の何パーセントが終わったのか、お伺いします。

それと先ほど企業版ふるさと納税の話があったんですけども、このちゅう島の件数、金額は年度別であるんですけども、企業版についても、できれば次からはこの下のほうに列挙していただけないかと、これ希望です。2点、お伺いします。

○ 委員長 島 袋 勉 君

企画課長 新保礼人君。

○ 企画課長 新 保 礼 人 君

真謝・西崎区の住宅防音の実績というところになります。令和6年度時点で、全体の29%という形になっております。西崎区は、トータルで33件、真謝区は30件、以前にちょっと話があったように、真謝区と西崎区の足並みを揃えるということもありまして、真謝区のほうを若干多く進めさせていただいております。繰越し分も全部完了すると、全体の39%までいく予定をしております。

追加で参考なんですけれども、全世帯数が再度確認をしております。若干減りまして224件、前回まではありましたが、4件減って220件のうち、工事を希望しないとか。クレーンを交換してほしいとか、そういう御意見とかも、いろいろ伺っておりますので、できるだけ早く進めてまいりたいと思います。あと成果説明書のほうに、企業版ふるさと納税の追加で検討させていただきたいと思います。

○ 委員長 島 袋 勉 君

ほかに質疑はありませんか。〔「進行」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第1号 令和6年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第1号 令和6年度伊江村一般会計歳入歳出決算の認定について、認定することに決定いたしました。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第3 認定第2号 令和6年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。歳入192ページ、1款診療事業収入から194ページ、5款繰越金まで。歳入、一括して質疑を許します。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出、198ページ、1款一般管理費から202ページ、3款予備費まで。歳出、一括して質疑を許します。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第2号 令和6年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第2号 令和6年度伊江村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について、認定することに決定いたしました。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第4 認定第3号 令和6年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。歳入226ページ、1款国民健康保険税から234ページ、11款市町村債まで。歳入、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出238ページ、1款総務費から250ページ、11款予備費まで。歳出、一括して質疑を許します。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第3号 令和6年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第3号 令和6年度伊江村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について、認定することに決定いたしました。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第5 認定第4号 令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。歳入274ページ、1款後期高齢者医療保険料から278ページ、6款諸収入まで、歳入、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。歳出282ページ、1款総務費から284ページ、4款予備費まで。歳出、一括して質疑を許します。〔「質疑なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第4号 令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第4号 令和6年度伊江村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、認定することに決定いたしました。

休憩します。

(休憩時刻15時39分)

再開します。

(再開時刻15時50分)

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第6 認定第5号 令和6年度伊江村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。

収益的収入、質疑を許します。16ページ。質疑ありませんか。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。収益的支出、質疑を許します。17ページから19ページ。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。資本的収入、支出、一括して質疑を許します。20ページから21ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第5号 令和6年度伊江村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第5号 令和6年度伊江村水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、認定することに決定いたしました。

○ 委員長 島 袋 勉 君

日程第7 認定第6号 令和6年度伊江村船舶運航事業会計剰余金の処分及び決算の認定について議題といたします。

これから質疑を行います。

収益的収入、質疑を許します。15ページから16ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。収益的支出、質疑を許します。17ページから19ページ。〔「質疑なし」の声あり〕

進行します。資本的収入、支出一括して質疑を許します。20ページから21ページ。〔「進行」の声あり〕

進行します。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。〔「討論なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これから認定第6号 令和6年度伊江村船舶運航事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、採決いたします。お諮りします。

本決算は、認定することに御異議ありませんか。〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。したがって認定第6号 令和6年度伊江村船舶運航事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、認定することに決定いたしました。

以上で、本委員会に付託されました議案の審査は、全部終了いたしました。

これで会議を閉じます。

決算審査特別委員会を閉会いたします。

(閉会時刻15時55分)

伊江村議会委員会条例第27条第1項の規定に基づき
ここに署名する。

伊 江 村 議 会

決算審査特別委員会委員長 島 袋 勉

署名委員（6番） 並 里 晴 男

署名委員（8番） 島 袋 義 範